

令和5年度 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的証券・・・償却原価法によっている。

その他の有価証券（時価のあるもの）・・・決算日の市場価格等に基づく
時価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため
当事業年度末における退職給付債務に基づき
計上している。

賞与引当金・・・職員の賞与支給に備えるため、支払見込額の当事業年度
当事業年度負担分を計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基本財産)				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
投資有価証券	49,984,000	16,000	50,000,000	0
普通預金（決済用預金）	31,556,324	50,000,000	16,000	81,540,324
小 計（基本財産）	101,540,324	50,016,000	50,016,000	101,540,324
(特定資産)				
投資有価証券	395,915,200	496,800	29,748,000	366,664,000
定期預金	1,200,000	0	1,200,000	0
普通預金（決済用預金）	168,953,852	30,918,184	100,454,500	99,417,536
退職給付引当金	2,790,000	186,000	0	2,976,000
小 計（特定資産）	568,859,052	31,600,984	131,402,500	469,057,536
合 計	670,399,376	81,616,984	181,418,500	570,597,860

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち、負債 に対応する 額)
(基本財産)				
定期預金	20,000,000	(20,000,000)	0	
投資有価証券	0	(0)	0	
普通預金(決済用預金)	81,540,324	(80,990,324)	(550,000)	
小 計(基本財産)	101,540,324	(100,990,324)	(550,000)	
(特定資産)				
投資有価証券	366,664,000	(366,664,000)		
定期預金	0	(0)		
普通預金(決済用預金)	99,417,536	(99,417,536)		
退職給付引当金	2,976,000			(2,976,000)
小 計(特定資産)	469,057,536	(466,081,536)		(2,976,000)
合 計	570,597,860	(567,071,860)	(550,000)	(2,976,000)

4 引当金の増減額及びその残高

引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	2,790,000	186,000	0	2,976,000
賞与引当金	71,624	81,615	71,624	81,615
合計	2,861,624	267,615	71,624	3,057,615

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	316,460
特定資産受取利息	545,013
基金取崩益	100,450,000
合 計	101,311,473